

## バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】川崎町バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km <sup>2</sup> )
9	2006.1.31			宮城県	川崎町	10,833	270.80
構想の要約		家畜排せつ物、家庭生ごみ、下水、し尿汚泥等を活用した完熟堆肥の利用により、自然に負荷をかけない安全な土づくりを実現する。また、未利用の林地残材等を建築ボードや木質ペレットに変換することにより、森林の水源かん養機能を高め、「人と自然が息づく美しいまち 森をつくるまち」を実現する。					
構想に盛り込まれた事業		①家畜排せつ物、家庭生ごみ、下水、し尿汚泥の利用(コンポスト化、土づくり) ②間伐材、林地残材の利活用(ペレット化) ③廃食用油の利活用(BDF)					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス					
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物	
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部			
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○		
廃食用油	○	果樹剪定枝			
水産加工残さ		竹材			
製材工場等残材	○	その他(                    )			
建設発生木材					
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草					
古紙・廃棄紙					
下水汚泥など	○				
その他( 河川流木 )					

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	
飼料化	○	直接燃焼	
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他(                    )		炭化	○
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	
		その他(                    )	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

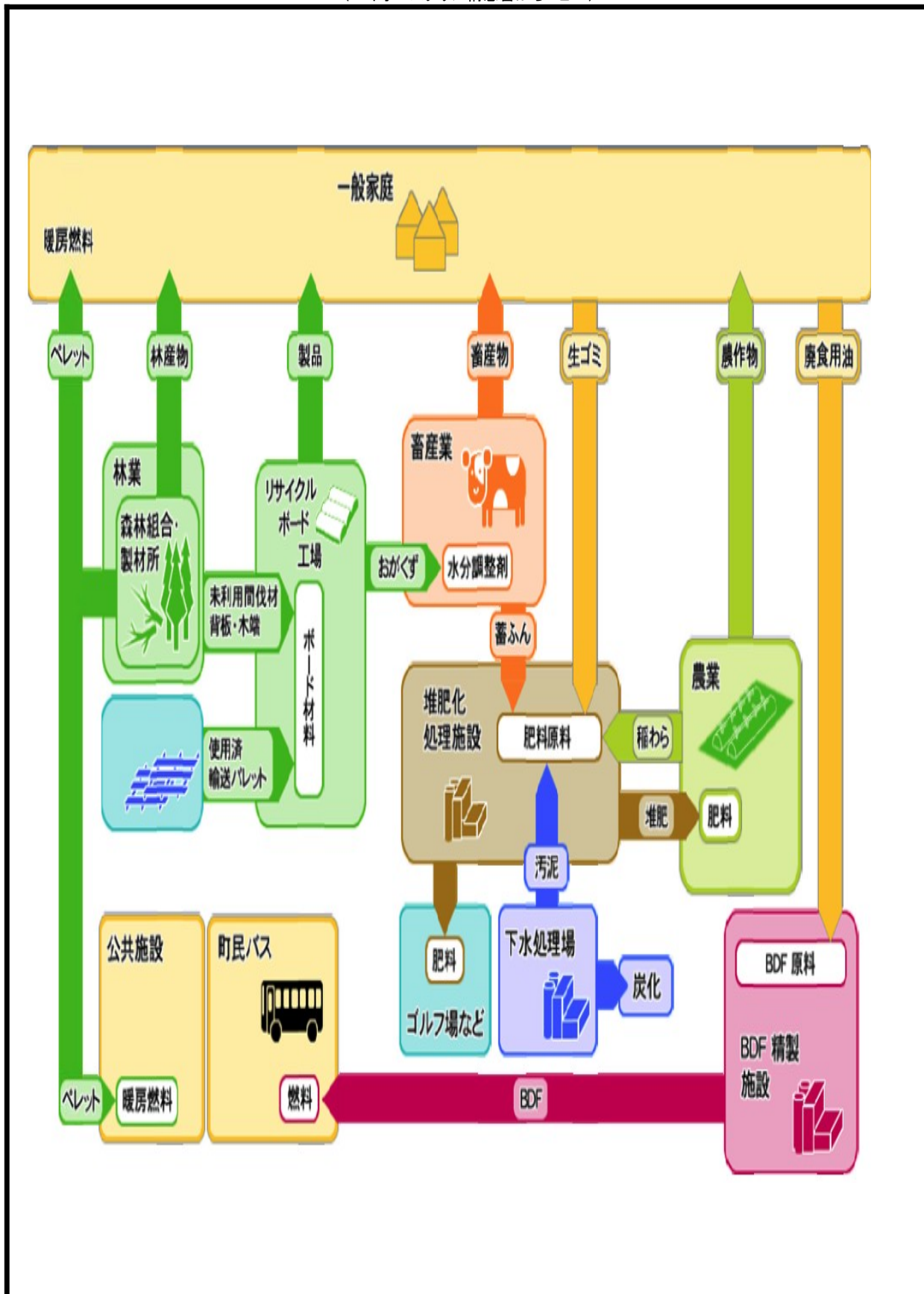
実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

**バイオマス利活用目標**  
(バイオマスタウン構想書からコピー)

項 目	発生量(年)		変換処理方法	リサイクル量(年)		利用販売	利用率 (%)
	湿潤量	炭素換算		湿潤量	炭素換算		
(廃棄物系)	単位:t	単位:kg		単位:t	単位:kg		
家畜排せつ物	66,547	3,970,859	コンポスト化	66,547	3,970,859	農地還元	100
家庭用生ゴミ	653	28,863	コンポスト化	522	23,072	農地還元	80
廃食用油	未調査	-	BDF精製	-	-	BDF 燃料	-
下水汚泥	622	59,712	コンポスト化・炭化	622	59,712	農地還元	100
し尿汚泥	125	12,000	コンポスト化・炭化	125	12,000	農地還元	100
製材工場等残材 (おが屑・カンナ屑)	336	74,841	水分調整剤	336	74,841	農地還元	100
製材工場等残材 (樹皮・端材など)	2,256	502,501	ボード材、水分調整	2,256	502,501	ボード化	100
河川流木	-	-		-	-	-	-
<b>廃棄物系計</b>	<b>70,539</b>	<b>4,648,776</b>		<b>70,408</b>	<b>4,642,985</b>		<b>100</b>
(未利用系)	単位:t	単位:kg		単位:t	単位:kg		
間伐材・林地残材	8,837	1,955,958	加工用材 ボード材、ペレット材	7,548	1,668,846	素材販売 ボード化	85
もみ殻	889	254,521	堆肥化	889	254,521	農地還元	100
稲わら	3,350	959,105	飼料、堆肥化	3,350	959,106	農地還元	100
<b>未利用系計</b>	<b>13,076</b>	<b>3,169,584</b>		<b>11,787</b>	<b>2,882,473</b>		<b>91</b>

# バイオマスタウン構想概要図

(バイオマスタウン構想書からコピー)



### 実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)